

Part1 : エゾシカ管理



OPEN CAMPUS

オープンキャンパス（成果発表会）



知床自然大学院大学設立財団は、
2023年9月27～30日に、「知床
ネイチャーキャンパス 2023・ス
テップアッププログラム」の実習・
演習（テーマ：エゾシカ管理）を開
催します。

29日には、全国から知床に集った
受講生が学びの成果を発表する
「オープンキャンパス」を4年ぶり
に開催します。エゾシカ管理を切り
口に、知床の自然環境や地域の未来
を一緒に考えませんか？



9.29 (金)

19:00～20:30

会場：知床第一ホテル 1階ラウンジ（斜里町ウトロ香川 306）

入場無料・申込不要

公益財団法人

知床自然大学院大学設立財団

オープンキャンパスに引き続き・・・

交流会 への参加もどうぞ！

9.29 (金) 20:30～22:00

- ・ **会場** 知床第一ホテル エトピリカ
- ・ **会費** 1,500 円 当日会場でお支払いください
- ・ **要事前申込**

参加希望の方は右記の Google フォームか e-mail、FAX のいずれかに 氏名・連絡先をお知らせください。



e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp FAX : 0152-26-7773



知床ネイチャーキャンパス 2023

Part1 : エゾシカ管理

プログラム内容

8.10～9.15

オンデマンド配信講義・ケース教材予習

講義「エゾシカの生態と管理」

講師：宇野 裕之

ケース教材「エゾシカ管理最前線」

9.16～17 ケースメソッド授業

ケース教材を題材にしたディスカッション授業

講師：敷田 麻実

9.27 現地実習1日目

世界遺産地域の生物多様性保全とエゾシカ管理
森林復元とエゾシカ管理など

9.28 現地実習2日目

世界遺産隣接地域におけるエゾシカ管理
捕獲個体の活用と流通、観光とエゾシカなど

9.29 現地ワークショップ演習

現地実習・演習講師

宇野 裕之（東京農工大学大学院農学研究院特任教授）

敷田 麻実（北陸先端科学技術大学院大学教授）

金川 晃大（公益財団法人知床財団 保護管理事業係長）

寺屋 翔太（斜里町役場総務部環境課主事）

そのほか様々な地元関係者に指導をいただきます

※このプログラムの申込は締め切っています

知床ネイチャーキャンパスとは？



「知床ネイチャーキャンパス」は、知床自然大学院大学設立財団が主催する知床を舞台とした学生・社会人向けの教育プログラムです。

今や知床で蓄積された野生動物管理の知識や経験は膨大なもの。多くの人に関わり、よりよい知床のあり方を現在進行形で模索している地域でもあります。これらを全国の皆さんと共有し、各地の課題解決に役立ててもらいたい、というのが主な趣旨です。



ネイチャーキャンパスは2016年にスタートし、近年はオンライン授業（講義やケースメソッド）と現地実習、演習（ワークショップ）を組み合わせたプログラムを実施しています。詳しい内容はホームページをご覧ください！



知床自然大学院大学設立財団
ホームページ

<https://shiretoko-u.jp>

